

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.43 2023.2.28 文責 上谷基博

1.2年生のみなさんへ

月日が過ぎるのって本当に早いですね。2023年も1/6が終わりました。さあ、明日から3月スタートです。今年度もラスト1ヶ月となりました。

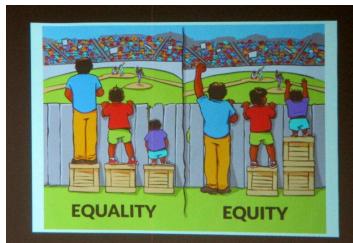
1.2年生のみなさんは明日から3日間、学年末テストですね。準備はしっかりできていますか。先週末、家庭学習は計画的にできましたか。

1年生のみなさんも中学校に入学して5回目の定期テストになります。テストの迎え方、テストの受け方、テストの振り返りの仕方、大分分かってきたはずです。2年生のみなさんはもうベテランさんですね。1年間の集大成として、きちんと成果が出せるようにあと一踏ん張り行ってみよう！恒例の図書館での放課後勉強会『勉強しよータイム テスト前+α』も先週金曜日・昨日に引き続き、今日も開催しますので、大いに利用してほしいです。学習ボランティアさんも来て下さっていますよ！自ら主体的に学ぶこと。何よりも大切です。それからあと一つ大切なことをお伝えしますね。ゼッタイに疑問点を残したままテストを受けることのないようにしようね。



1年生が人権講演会を開催しました。

2月24日(金)5時間目、多目的室で社会福祉法人ちいしば会のちいしば園から3人の方を招き、講演会を開催しました。1年生は3学期「社会福祉、障害者問題」をテーマに学習を進めています。誰もが住みやすい社会を目指し、自分達は何をするべきかを学んでいます。講師のTさんとNさんはともに知的障害を持たれています。ご自身が日常どのように過ごされているか、どんな困り感があるか、社会の問題点は何か等、一生懸命話して下さいました。おもしろい体験談も交えながらだったので、1年生のみなさんも笑顔で聴いている姿が印象的でしたよ。まとめ分を何クラス分か読ませていただいたので、いくつか紹介しますね。



- ・障害の人ができるかできないかを勝手に考えて言ってはならない。
- ・できないことを障害というのではなく、苦手というふうに捉えていた。人それぞれ苦手なことがあるから、みんな違っていいと思った。
- ・もっとたくさん的人が今回の話を聞いて不自由のない生活がおくれるようになればみんなが幸せになれると思いました。
- ・思っていたよりまだ世の中には心のバリアっていうのがあることを知れたし、まだみんなが暮らしやすい世の中にはなっていないんだなと思いました。
- ・平等も大切だけれど、その人にあった工夫もしないとと思いました。
- ・「障害者が問題なのではなく、その社会が問題だ」確かにそうだと思いました。

みなさんが書いたまとめ文は後日ちいしば園に届けられるということですが、Nさんが「漢字が苦手」と講演会でおっしゃっていたことを受け、まとめ文をルビふり(読み仮名つき)で書いた人とあえて漢字を使わず全てひらがなで書いた人がいました。さっそく学習の成果が出されていたことに大きな感動を感じました。

2年生で「話すこと」調査のトライアル。

R5年4月に3年生で実施する全国学力テスト。国語・数学に加えて今回は英語も実施され、その中で「話すこと」も出題されます。それに向け、現在全国の中学校2年生対象に事前のリハーサルが行われています。学校ごとに実施日が決められており、本校は2月24日(金)5時間目に行いました。すでに終えた学校からいろんなトラブルが出たと聞いていましたが、本校では教務主任の先生はじめ2年生の先生方がICT支援員の方と連携しながら事前研修を積み、臨んでいただいたおかげで、大きなトラブルもなく、終えることができました。改めて準備の大切さを感じるとともに先生方の本気度に学校長として感謝しています。2年生のみなさん、2ヶ月弱後に本番を迎ますが、今回やったことをしっかりと生かし、当日自分の実力が思う存分発揮できるようにしてくださいね。

個人3名・団体2つ、香芝市教育委員会表彰を受けました。

2月25日(土)ふたかみ文化センターで令和4年度香芝市教育委員会表彰の表彰式が行われました。今年度、文化・スポーツで大きな成果を収めた人や団体に送られる賞です。

<個人>2年生(水泳)、3年生(ラグビー)、3年生(硬式野球)

<団体>水泳、ソフトボール(ともに近畿大会第3位)　おめでとうございます!!

